



給食だより



R6. 12月 うどほいくえん

冬も本番！

今年も朝夕の寒さが厳しくなり、冬の寒さを感じるようになりました。

空気が乾燥し始め、風邪をひきやすい時期です。体を温めてくれる根菜類やビタミンたっぷりの葉野菜、免疫力を高めてくれるきのこなどを食べて風邪を予防しましょう。

給食の食材にも、大根や白菜、ほうれん草などの旬の美味しい冬野菜をたくさん使っています。

よく食べて栄養を取り、冬の寒さに負けない身体作りをしましょう。

冬至ってなに？



冬至とは、1年で最も昼が短くなる日の事です。今年は12月21日となっています。この日を境にだんだん日が長くなっていきます。冬至の日には、かぼちゃを食べて、ゆず湯に入る習慣がありますね。

「冬至にかぼちゃを食べると風邪をひかない」と言い伝えられています。野菜の少ない冬は、保存の効くかぼちゃを食べて栄養を補い健やかに過ごそうという古来の知恵です。

ゆず湯に入ることも、血行が促進され、体が温まるからです。

かぼちゃサラダ

材料

ハム	20 g
かぼちゃ	160 g
きゅうり	80 g
人参	20 g
塩こしょう	適量
マヨネーズ	大さじ4

作り方

- 材料を食べやすい大きさに切る。
- かぼちゃは小さめに切り、柔らかくなるまで蒸す。
- 蒸したかぼちゃをつぶす。
- 切った人参を茹でる。
- つぶしたかぼちゃと茹でた人参、切ったきゅうり、ハムを混ぜ合わせる。
- マヨネーズ、塩こしょうで味つけをする。



冬至や普段のサラダに取り入れてみてください！

